

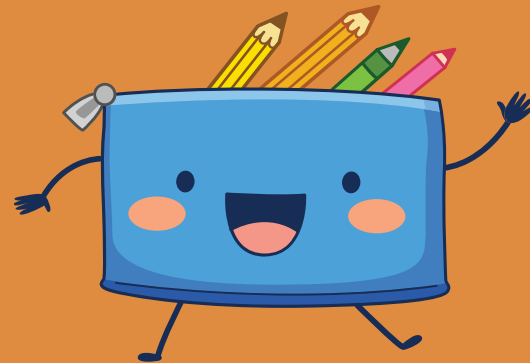
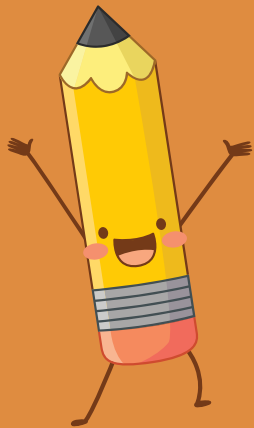
小学校も保育園もいきいきと元気に

～ ありがとうのつながりみっけ! ～

中和いきいきサポーターズ倶楽部

中和コミュニティ・スクール学校運営協議会

中和保育園／まにわ里山留学・・・



おたずね① 土肥さんのお仕事は？

かつて一緒に仕事した医師から言われた一言。

【これからの病院は地域づくりに参入することが不可欠】

地域住民のために、待っている医療ではダメだ！

出向く医療を行うことが必要。

おたずね② いつ、どのようなタイミングで、
どうしてサポーターズ倶楽部をつくったのですか。



土肥 真由美
D o h i M a y u m i

地域の居場所
えがお商店



土肥真由美さん(藤山初和)

中和いきいきサポーターズ倶楽部 代表
3年前に中和小学校のPTA会長を務めたことがきっかけで、
地域と学校で連携して子育てをする
中和いきいきサポーターズ倶楽部を結成、
子育てをテーマに活動を続ける。

なお金がないことを知っているから協力してく
れるんです。計画がないからこの先のことをみ
るんで自由を決めていくことができます。」と土
肥さん。えがお商店にある食器棚やお菓子など
は地域の人たちが持ち寄ったものです。花壇に
花を植えてくれる人もいます。
そうです。「中和らしい
景色や風習、人情を
大切に、子ど
もたちの帰って
くる場所をつくりた
い。」土肥さんは笑
顔で夏休みの計画
を練っています。



真庭人

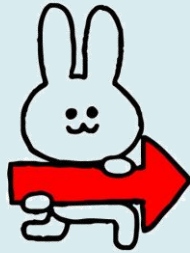
MANIWABITO

かつての商店がみんなの居場所
中和小学校のすぐ側に「えがお商店」と呼ば
れるその建物があります。管理運営しているの
は、中和いきいきサポーターズ倶楽部。代表の
土肥真由美さんは、「最初は、子どもたちの居場
所づくりのつもりで始めたんです。まさかこん
なことになるとは思ってなくて。」と話します。
3年前、中和小学校のPTA会長をしていた
土肥さんは、地域づくり委員会にも参加してい
ました。その頃、地域では空き家調査や真庭な
りわい塾の受け入れも始まっています。土肥さん
の「子どもの居場所づくりがしたい」という一
言は空き家の活用を進める大きなきっかけに

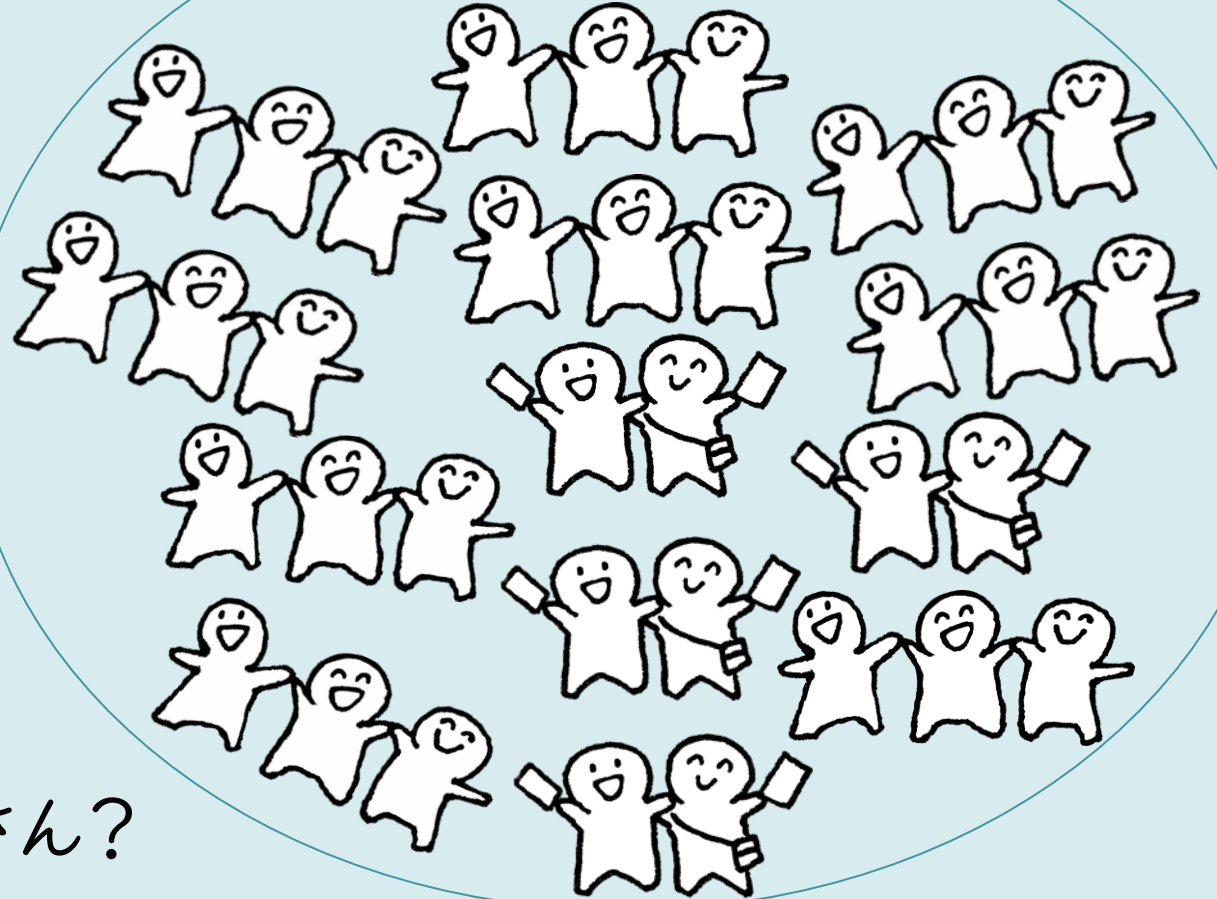
なりました。
えがお商店がオープンしたのは昨年8月。空
き家になっていた築70年の元商店は、子どもた
ちの学習支援や高齢者のお茶飲み場、中和定住
案内所や中和地域自主組織事務局など多彩な用
途で使われる建物として生まれ変わりました。
地域の人たを元気にする小さな拠点となつた
のです。
お金はない、計画もない、自由と人情がある
「中和の地域づくりは、ありがとうの繋がりがリブ
ロジェクトが重要なテーマ。お金はない、計画
もないことで上手くいっている気がします。みん

おたずね③ 中和いきいきサポーターズ倶楽部の人たちは何人いますか？

2017
6人でスタート



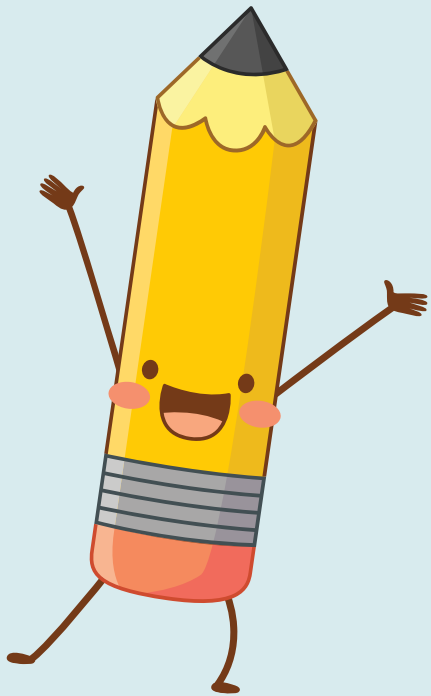
2024
ボランティア会員



おたずね④ どうして、こんなにたくさん？
何がやりがいなの？

おたずね⑤ えがお商店をいつ、どうして作ったのですか？

ありがとうのつながりの拠点



真庭なりわい塾と中和いきいきサポーターズ倶楽部の共同作業

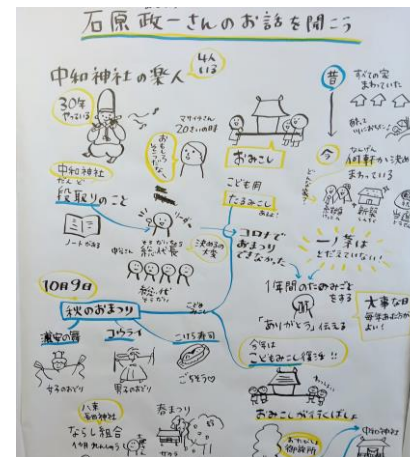
みんなが集える居場所をたくさんの方が手伝った



真庭なりわい塾の塾生さんのおたすけで、空き家だった商店をよみがえらせた

この夏の「子どもなりわい塾」の様子

長期休暇の子どもたちの居場所づくりと交流



おたずね⑥ サポートーズ倶楽部は、「保育園」も
おたすけしていますか？

ありがとうのつながり



おたずね⑦ 保育園には、
どんな子どもたちが通っていますか？

ありがとうのつながり



おたずね⑧ どうして自然保育に取り組むようになったんですか？

いきいきと里山で遊ぶ子どもたち



おたずね⑨ 自然保育は、どのような協力体制で行っていますか？
おたずね⑩ 自然保育の良さって何ですか？



おたずね①

コミュニティ・スクールって何ですか？

ありがとうのつながり



小学校と保育園の連携

ともに育つ子どもたち



まにわ里山留学について

地域外の子どもたちとの交流



中和いきいき学習科について

地域の願い、子どもたちの想い

中和をいきいき元気にする

ふるさとを愛する心

探究課題

中和の豊かな「もの・こと・人」
(自然、文化、歴史、社会、それを支える人々)

価値観

中和のお宝、魅力、「ありがとうのつながり」…
自分たちのできることを考え、実行する
交流・行動・社会参加の態度

学習の展開

課題設定

体験

表現

交流

→連続する

子どもの学ぶ姿

「中和いきいきプロデューサー」として

自己を見つめ、ともによりよく生きる力

「中和いきいき新聞記者」として

自ら考え、探究し学び合う力

「中和いきいき探検隊」として

ものを見る目と気づく力……………つきたい力



ふるさと祭りて、
中和音頭が復活

4つの対話アイテム

4つの対話アイテム

- ・自分の考えをもつ。
 - ・進んで伝える。
 - ・理由を伝える。
- 感じたこと 気付いたこと
見つけたこと 考えたこと

自分の考え

中和小学校 《中・高学年》

前に進めて考える

- ・つけたす。
- ・分かりやすく言い直す。
- ・似ているところを言う。
- ・ちがうところを言う。
- ・べつの考え。
- ・新しいアイデア
- ・てい案する。

おたすけ



つなげて考える

つなげて考える

- ・友達の考えや行動のよさ。
(その理由も伝える)

おたずね

立ち止まって考える

- ・質問 ・疑問 ・ふしぎ
- ・なぜ ・なに ・どのように
- ・みんなにたずねたいこと
- ・問い直す(本当にそうなの?)

4つ対話アイテムで
考えを深めよう!



【地域づくり】4つのアイテム

			
いいところみつけ 地域を知る	おたずね 課題を見つける	おたすけ 協働のための アイデア	自分の考え 計画を立て 行動する

4つのアイテム【学びづくり】

みんなの思いは、ありがとうで繋がっている



中和未来会議2022
「ありがとうのつながり」で創ろう 中和の未来

1・2年生
作品

中和の未来を学ぶ

ほろのどろみ
なつみ